

周知文書等のご案内

令和7年8月12日

○ 広域災害救急医療情報システム（EMIS）入力訓練について（依頼）

標記の件につきまして、鹿児島県医師会より周知依頼がございました。

さて、EMIS（広域災害救急医療情報システム）は、本年3月29日から新たなシステムで運用が始まりました。新システムでの運用開始以降後、6月の線状降水帯発生時やトカラ列島での地震に伴い、すでに複数回EMISが警戒モードとなっております。

今後、台風などの災害リスクも高まってまいりますので、各医療機関の被災状況を把握するとともに的確な支援が行えるよう、改めてEMISの周知・活用の促進が重要と考えております。

そこで、鹿児島県医師会では各医療機関においてEMISに迅速で確実な情報を入力できる体制を構築ため、EMIS入力訓練を実施いたします。

つきましては、お忙しいところ恐縮ですが、EMIS登録医療機関（病院・有床診療所）は、訓練へのご参加についてご高配くださいますようお願い申し上げます。

なお、訓練結果は、9月19日開催の「郡医師会救急・災害医療担当理事並びに自治体防災・災害医療担当者等連絡協議会」にて報告予定です。

なお、この文書及び実施要綱は、

医師会ホームページ（<http://www.izumigun-med.or.jp/>）の会員専用ページにも掲載しております。

会員専用ページのIDとパスワードは、 [ID:izumigun PW:1818]

FAX送信元：出水郡医師会 TEL63-0646 FAX62-6336

E-mail : info@izumigun-med.or.jp

## 鹿児島県医師会 令和7年度第1回 EMIS 入力訓練 実施要領

1. 日 時 令和7年8月19日（火）9:00～17:00

2. 対 象 EMIS 登録医療機関（病院・有床診療所のみ）

※現時点では無床診療所は EMIS 登録の対象となっておりません。

3. 訓練内容 各医療機関が EMIS において被害状況を入力する

（緊急時入力、詳細入力）

※報告する被害の内容は、各医療機関において任意に想定して入力ください。

※災害に備え、複数の方が EMIS を操作できるよう、院内でご調整ください。

※平時に入力する「基本情報」について自院の登録状況を必ずご確認ください。

4. EMIS 訓練時のログイン方法

1) 発災時と訓練時は EMIS パスワードが異なります。

(1) 発災時 ログイン ID : G-MIS (医療機関等情報支援システム) と共に

パスワード : G-MIS と共に

(2) 訓練時 ログイン ID : G-MIS のユーザ名と共に

パスワード : 各機関が設定したもの

2) 訓練は発災時に使用する EMIS アカウントではなく、研修・訓練・個人練習用のアカウントを使用します。訓練時に使用するパスワードは、各機関の G-MIS 登録アドレス宛に、厚生労働省 EMIS 代替サービス事務局 (info@emis.mhlw.go.jp) から登録を求めるメールが発出されていますのでご確認ください。

（EMIS 訓練・研修環境 URL）

<https://emis--ksmaster.sandbox.my.site.com/s/login/>

① ID・パスワードを入れてログイン

② 研修・訓練1（都道府県、市区町村用）をクリック

③ 基本情報の入力・緊急時入力を行う

※EMIS アカウントに関するご不明な点は、

emis-info@emergency.co.jp へメールでお問い合わせください

※8月18日（月）9:00～17:00に EMIS 入力訓練の事前テストを行います。メールアドレスを登録している場合は、県保健医療福祉課より EMIS を「訓練モード」に変更した旨の通知がまいりますので、ログインの上、入力等の動作確認をお願いいたします。



EMIS 訓練・研修環境二次元コード

5. その他

EMIS ポータルサイトは、本会ホームページにリンクしています。

基本情報の入力の手引きなども掲載しているのでご確認ください。

県医師会ホームページ（医療関係者のみなさまへ > 災害医療情報）

<https://www.kagoshima.med.or.jp/doctors/saigairyou/>



本会ホームページ 二次元コード